

パリ協定・民生部門
40%削減に向けた展望

主旨

3月17日に開催されたシンポジウム「パリ協定の下でのゼロ炭素建築の推進」では、環境省、国土交通省、経済産業省の方々からパリ協定を踏まえた今後の政策について報告をしていただき、その後、各分野を代表するパネリストを迎えて産官学民の取り組むべき課題について活発な議論が行われました。

第2回目となる今回のシンポジウムでは、グリーン建築推進フォーラムの役割と今後の活動について紹介したのち、小宮山宏先生からパリ協定の意義と今後の展望に関する基調講演をいただくほか、建築分野でグリーン建築に取り組んでいる著名な4名のパネリストを迎えて、ゼロ炭素建築の推進のための取組と展開について議論いたします。

日 時：平成28年7月25日（月）午後1:30～4:30 場 所：日本建築学会 建築会館ホール

主 催：一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構（IBEC） 参加費：無 料

共 催：一般社団法人 日本サステナブル建築協会（JSBC） 受付開始：7月1日（金）から（予定）

募集人数：160名 ※先着順で受付とし、締切前であっても満席になり次第受付を終了させていただきます。

お申し込み 下記 URL または QR コードの受付フォームよりお申し込み下さい。

問合せ先 建築研究部 Tel：03-3222-6698（受付時間 10～17時）

https://www.ibec.or.jp/cgi-file/greenbuild_forum/entry.html



プログラム ※プログラムは予告なく変更することがあります。

[司会] 東北大学 総長特命教授 吉野 博・東京都環境局総務部環境政策課 主任 西田 裕子

(1) 開会の挨拶

(一財) 建築環境・省エネルギー機構 理事長/グリーン建築推進フォーラム代表 村上 周三

(2) 政府からのメッセージ

内閣総理大臣補佐官 和泉 洋人

(3) 海外からのメッセージ

WGBC、USGBC 等の関係者

(4) 基調講演 「パリ協定の意義と建築分野における今後の展望」

(株)三菱総合研究所 理事長 小宮山 宏

(5) 討 論 「ゼロ炭素建築の推進のための取組と展開」

司 会

村上 周三・吉野 博

パネリスト

●建築家の視点から

東京都市大学名誉教授 岩村 和夫

●政策提言の視点から

早稲田大学教授 田辺 新一

●建設技術の視点から

大成建設(株) 技術センター技師長 森川 泰成

●ZEH 推進の視点から

住宅評論家 南 雄三

(敬称略)